

# ジェンダーと表現

## 造形表現

表現を通じて、ジェンダーをめぐる問題とその社会背景について考えるアプローチとして、「ジェンダーと表現」をテーマとするプログラムを実施します。

その一つ [造形表現・版画ワークショップ] を開催いたします。

版画は絵画に比べて、素材や技法の要素が強い表現方法です。そのため絵を描くことに苦手意識を持っていても、技法を学ぶプロセスを経ることによって「表現」に対するハードルを下げることが可能です。

本講座では受講者が版を作成し、ブロの刷り師である講師が刷りを行います。他者に制作の一部を委ねることで自らのイメージを超えた表現が生まれる意外性や、技法、刷り方、刷り色によって作品が変化する表現の多様性が、版画の魅力です。

初心者から経験者まで、また幅広い年齢層の参加者が一緒に楽しみながら学ぶことができるのは、生涯学習の場ならではのと言えるでしょう。どなたでもご参加できますので、どうぞお申し込みください。



### 版画ワークショップ

#### 「版画で表現する」

日程：① 10月1日(土) ② 11月5日(土)

時間：10:00～15:00(昼休み1時間)

場所：版画室(短大北校舎1階)

講師：白井四子男先生(白井版画工房主宰)

参加条件：1回ずつの参加

**あらかじめ版サイズの下絵を描いて持参してください。**

(当日技法を決める場合は、技法に応じて下絵を拡大縮小します)

定員：各回10名

参加費：一般3,000円、学生1,500円/1回(材料費含む)

内容：メゾチント(版サイズ6×7.5cm)またはエッチング、ドライポイント(版サイズ8.9×12.7cm)いずれか一つ技法を選んで制作します。

エッチングは、ハードグランドエッチングとソフトグランドエッチングの二通りから、いずれか選んでいただきます。

■2回続けて参加できる方は、大きい版サイズの作品を作ることもできますので、お申し込み時にご相談ください。

★コロナウイルス感染症の影響により、変更になることもあります。何卒ご了承ください。

主催：青山学院大学附置  
スクーンメーカー記念ジェンダー研究センター  
<https://www.aoyama.ac.jp/research/research-center/smcgs/>

申し込み方法 **★申し込み受付開始：8月20日(先着順)**

- ①ジェンダー研究センターアドレス宛てメールにてお申し込みください。  
agu-smcgs@aoyamagakuin.jp  
(センターのウェブサイト「お問合せ」からもメールできます)
- ②参加費のお支払い方法、持ち物など詳細のご案内についてはメールにて連絡します。